

夢と志をもち、自ら学び、共によりよく生きようとする砥川っ子



砥川っ子だより



砥川小学校

第 25 号

令和 7 年 10 月 27 日

文責 校長 野田 経代

5年生自然教室



先週 23,24 日は波戸岬少年自然の家で、5年生の自然教室が行われました。少し風が強かったようですが、お天気に恵まれ、玄界灘の美しい海や海岸沿いの豊かな自然を満喫したことでしょう。残念ながら私（校長）は別の用務（全日本音楽教育研究会佐賀大会）が重なり参加できませんでした（涙）。教頭先生からの連絡をスマホで眺めながら、心だけ参加させてもらった次第です。

そういうわけで教頭先生、○○先生、△△先生、□□先生の4人で引率しいただき、5年生は元気いっぱい活動できました。左の写真は全員で協力しながらボートを漕ぐカッタービー体験です。海上では気のゆるみが命にかかわるので、指導者の方も厳しく指示をされます。また、波の力に負けそうになりつつオールを漕ぐのは子供にとって大変なことです。でもチーム一丸となって気持ちをそろえ、声をかけあい、力を出し切る中でボートが進むのは爽快な体験でもあります。きっと5年生の心にも残ったのではないかと思う。

他にも事前に準備したキャンドルの集い（出し物発表）、野外炊飯等、楽しい思い出ができたことでしょう。保護者の皆様には、初めての宿泊学習でご心配だったかもしれません、一回り成長した子供さんにきっと頼もしさを感じておられるのではないかと思う。5年生には、これから砥川小を背負って立つリーダーとしての活躍を期待しています。最上級生に向け少しずつ準備していきましょう！



地域の伝統を受け継ぐ行事に参加



19日（日）は谷・内砥川地区の子ども 12名が参加していると聞き、砥川のおくんちを見にいきました。その一週間前から夜の練習を重ね、学校でも少し眠たそうにしつつ頑張っていることを知っていたので、どんな催しなのか知りたいと思っていました。当日は朝の5時に集合して、八幡神社を出発、神輿ほかの行列とともに 1 時間半程歩いて下宮へ、そして同様に午後も歩き、3時頃からは神社で宮座が行われました。12人の子供達は緊張した表情で神事に参加しており、大変立派な態度に感心しました。ここまでご指導いただき、素晴らしい経験をさせていただいた地域の方々と保護者様ありがとうございました。